230
2025.6.15

長崎郵趣

The EXPO 伊東弘章

The EXPO

EXPO(博覧会)とは名称のいかんを問わず、公衆の教育を主たる目的とする催しで産業・貿易・学術・技芸などの新興・促進のために、種々の産物・文化財などを集めて展示し、広く一般に公開する。その博覧会は 1798 年、フランス革命の時期のパリで開催された。以後、パリで数回開催され徐々に規模が大きくなり、1849 年にフランスの首相が「国際博覧会」を提唱。1851 年、第 1 回国際博覧会がロンドンで開催された。今では平和の象徴として、そして世界各国の人たちの交流の場 となりました。また、国際博覧会は、人類が築き上げてきたその時代の技術・芸術の頂点を世界に向けて発信する機会を提供してきています。

〈1806 年 パリ産業博の会場風景〉
歴史シリーズ　フランス　1973

〈博覧会会場風景〉
日本貿易博覧会　日本　1949

〈万博会場風景〉
ウィーン万国博 150 年　オーストリア　2023

生命の樹
太陽の塔（EXPO '70）

The EXPO

伊東　弘章

博覧会との出会い

小学校入学直前の当時6歳の頃、高知城内の公園だったと思うが20～30人程が乗ったボートが高所から滑り下りて池水面にザブンと突入し、大きな水しぶきを浴びて乗舟客は悲鳴をあげる。アトラクションの“ウォーターシュート”である。幼少の私は誰かに支えられて乗舟していたような記憶がある。後年に分かったのだが、それが1950（S25）年開催の「南国高知産業博覧会」であった。これが博覧会と最初の出会い・・・

それから1957（S 32）年には、長崎市松山町で「第14回全国菓子博覧会」が開催される。

そして迎えた1970年の大阪万博である。幸いに万博会場近くの茨木市に叔父が居住していた。兄弟らと世話になり開場時から夕刻まで三日間通い存分に楽しんだ。

会場内の各外国館では自国の万博記念切手の発売もあり、これらのパビリオン巡りで切手や記念カバー入手も楽しみであった。

以来、博覧会では1985「つくば国際科学技術博」、1989「アジア太平洋博」・「横浜博」・「世界デザイン博」、1990「国際花と緑の花博」、そして地元開催の「‘90長崎『旅』博」、2001「山口きらら博」、2005「愛・地球博」等を体験してきた。またこの間には1981「神戸ポートピア博」や種々の地方博が開催されるという博覧会ブームでもあった。

そういうことで博覧会関連の切手を収集していた。

「愛・地球博」から20年ぶりの「大阪・関西万博」が今、大阪・夢洲で開催中。これを機に、切手で世界の博覧会（EXPO）の歴史を振り返ってみよう。

1-2

The EXPO

大英国博覧会 (ロンドン・イギリス 1924・1925)

1924年 ポスター

(ライオンとジョージ5世)

イギリス 1924 同年号 1925 もあり

1925年 ポスター

パリ万国博覧会 (フランス 1925)

— 現代装飾美術産業美術国際博覧会 —

1925年 ポスター

3-4

The EXPO

パリ植民地博覧会 (フランス 1931)

フランス 1931

サンピエール&ミクロン 1931

カリフォルニア太平洋博覧会 (サン・ディエゴ・U.S.A 1935)

アメリカ 1935

The EXPO

パリ万国博覧会 (フランス 1937)

テーマ "近代生活における芸術と技術"

フランス 1936

フランス 1936

フランス 1937

ポスター

アルジェリア 1937

マダガスカル 1937

5-6

The EXPO

ゴールデンゲート万国博覧会 (サンフランシスコ・U.S.A 1939)

テーマ "デモクラシーの栄光・交通・通信の近代的発展"

アメリカ 1939

ニューヨーク万国博覧会 (ニューヨーク・U.S.A 1939)

テーマ "明日の世界の建設と平和"

ポスター

アメリカ 1939

アイスランド 1939

エクアドル 1939

フランス 1939

ルーマニア 1939

The EXPO

ミュンヘン交通博覧会 （西ドイツ 1953）

テーマ "鉄道・通信・道路・水上交通"

（列車と標識） （鳩と手紙と飛行機＝航空便） （自動車と信号） （水路とブイと船）

西ドイツ 1953

国際交通・通信博覧会 （ミュンヘン・西ドイツ 1965）

西ドイツ 1965

ハンブルグ交通博覧会 （西ドイツ 1979）

西ドイツ 1979

7-8

The EXPO

ブリュッセル万国博覧会 （ベルギー 1958）

テーマ "より人間的な世界へのバランスシート ＝ 科学文明とヒューマニズム"

ベルギー 1957 （アトミウム） ベルギー 1958

（Benelux ゲート）

（土木工学パビリオン）

（Telexpo パビリオン）

（ベルギアム 1900）

ベルギー （寄附金付き） 1958

（アトミウム）

The EXPO

（UN） （WBG） （ITU）

（ILO） （FAO） （UNESCO）

（UN パビリオン） （IMF） （WHO） （UPU）

ベルギー （国連） 1958

（ICAO） （UNHCR） （UNICEF）

（WMO） （GATT） （IAEA）

ベルギー （国連） 航空 1958

9-10

The EXPO

フランス 1958 （フランス館）

ブルガリア 1958

（ルクセンブルグ館）

ルクセンブルグ 1958

イタリア 1958 サンマリノ 1958 （アトミウム）

バチカン 1958 （バチカン館） （ローマ教皇 ピウス 12 世）

スペイン 1958

ポルトガル 1958

The EXPO

11-12

The EXPO

The EXPO

13-14

The EXPO

シアトル万国博覧会　(U.S.A　1962)

テーマ　"宇宙時代の人類"

ニューヨーク万国博覧会　(U.S.A　1964-65)　(※BIE 非公認)

テーマ　"相互理解を通じての平和"